



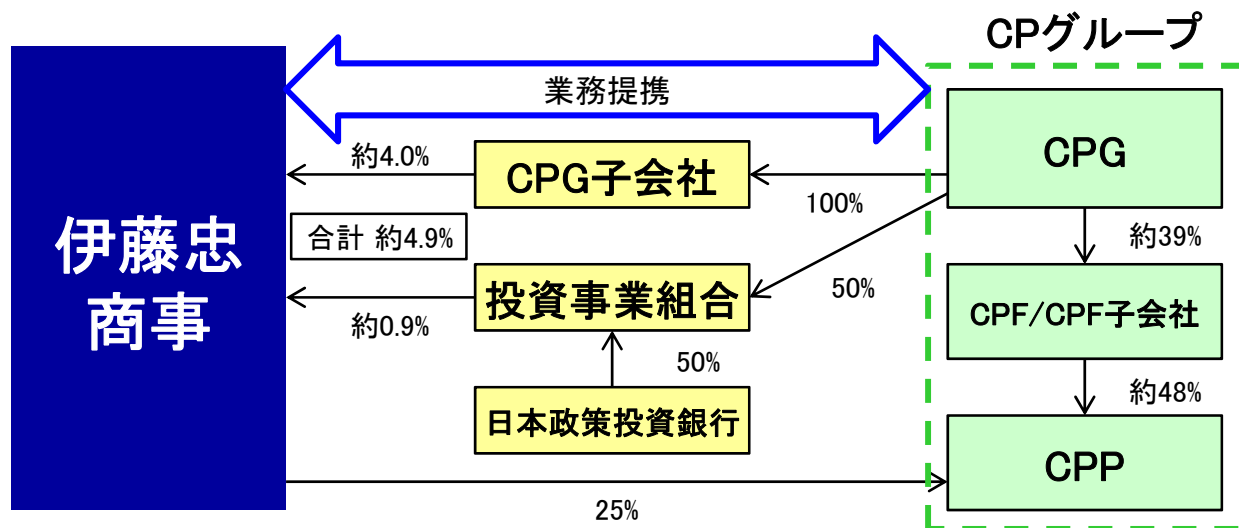
Charoen Pokphand(チャロン・ポカパン) グループとの業務提携について

2014年7月24日
伊藤忠商事株式会社

> 今回のお知らせの内容

1. Charoen Pokphandグループとの業務提携
アジア有数の大手複合企業集団との戦略的な業務提携契約の締結
2. 伊藤忠商事によるC.P. Pokphand Co. Ltd.に対する25%の出資
中国・ベトナムにおける飼料・畜産・水産関連事業への出資
3. Charoen Pokphandグループによる伊藤忠商事に対する約4.9%の出資
業務提携と合わせ資本関係構築のための当社第三者割当増資の引受
4. 伊藤忠商事による自己株式の取得
増資による既存株式価値の希薄化抑制等のための機動的な資本政策の遂行

■ 本業務提携・資本関係 概要図



【本提携に関わるCPグループ会社・略称】

Charoen Pokphand Group Company Limited
略称：CPG（グループ本社）

Charoen Pokphand Foods Public Company Limited
略称：CPF（タイ証券取引所上場）
タイを中心とした飼料事業、
畜産・水産関連事業、食品加工事業

C.P. Pokphand Co. Ltd.
略称：CPP（香港証券取引所上場）
中国・ベトナムでの飼料事業、
畜産・水産関連事業、食品加工事業

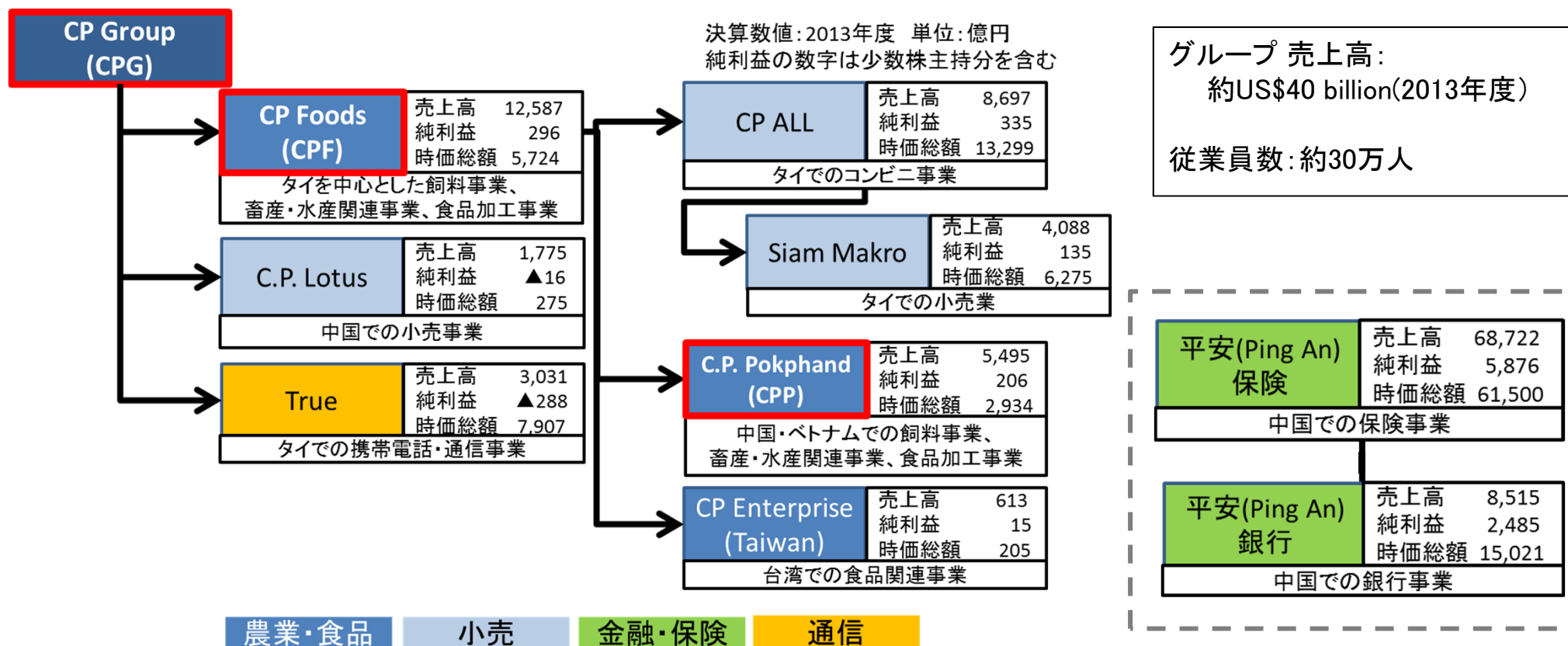


1. CPグループとの業務提携① CPグループ概要



■ Charoen Pokphandグループ(「CPグループ」)概要

- Charoen Pokphand Group Company Limited(「CPG」)を中心に、タイ・中国・ベトナム等を中心としたアジア地域において、食料、小売、情報通信、金融・保険等多様なビジネスを展開するアジア有数の大手複合企業。特に中核の飼料事業は世界最大級。



*CPGは中国平安保険に約16%出資



1. CPグループとの業務提携② グループ沿革



- CPグループは中国系タイ人である謝一族をオーナーとし、1920年代にタイで創業、野菜種子の取扱を開始した後、飼料製造、畜産物・水産物生産へと進出し、タイ国内での事業を拡大した。更に食品加工事業、小売事業にも参入し、タイの食料分野において川上から川下に至るバリューチェーンを構築している。
- 1970年代後半以降、外資企業としていち早く中国市場へ参入、中国においても飼料製造、畜産物生産、食品加工、小売業へ進出。1990年代以降は小売業(コンビニエンスストア)、通信事業へと更なる多角化を図り、近年においても大型買収を通じ、事業を拡大している。

■ CPグループの沿革

成長の軌跡

- 1920年代 ~ 1960年代
 - ・タイで創業、野菜種子の取扱を開始
 - ・タイ国内での事業展開
- 1980年代
 - ・事業の多角化および中国展開
- 1990年代 ~ 2000年代
 - ・小売、通信事業の成長と更なる事業拡大

近年の動向

- 2013年
 - ・平安保険(中国での保険事業)の株式取得
 - ・Siam Makro(タイでの小売事業)買収



1. CPグループとの業務提携③ 業務提携の意義

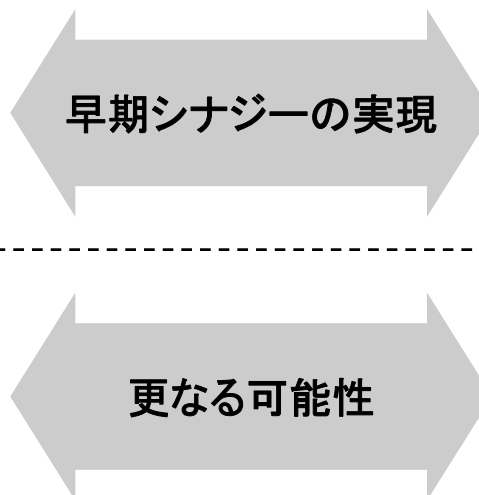


- CPグループとの関係強化により、アジア地域での非資源分野ビジネスにおいて、CPグループをパートナーとして新たな事業機会を創出し、非資源分野の更なる収益拡大とグローバル化を推進する。
- 当面はシナジー効果が早期に実現出来る飼料、畜産および水産関連分野での取引拡大並びにアジア地域への原料供給体制構築に向けた共同投資等を推進し、お互いのノウハウの提供により双方の企業価値の向上を目指す。
- 金融・保険・情報通信、その他非資源分野においても更なるシナジーを追求し、非資源No.1商社の地位を確立する。

■ CPグループのビジネス領域



■ 当社の非資源分野ビジネス





2. 伊藤忠商事によるCPPに対する25%出資



- 業務提携の一環として、香港証券取引所に上場するCPグループのC.P. Pokphand Co. Ltd. (「CPP」)の普通株式約6,018百万株(議決権比率25%相当)を約HK\$6,620百万(1株あたりHK\$1.1)にてCPグループのCharoen Pokphand Foods Public Company Limited(「CPF」)およびCPF子会社から取得し、CPPを当社の持分法適用会社とする。
- CPPはCPグループの中核企業の1つであり、中国・ベトナム市場において飼料事業、畜産・水産関連事業、食品加工事業を展開。中国における飼料製造、ベトナムにおける飼料・畜産物生産は各国において最大手の一社。

■ CPP概要

社名	C.P. Pokphand Co. Ltd.
設立	1987年
本社所在地	バミューダ(香港証券取引所上場)
従業員数	約37,000名
売上高	US\$5,414百万(2013年12月期実績)
純利益	US\$186百万(同上)
総資産	US\$2,759百万(同上)
事業概要	・中国、ベトナムにおける飼料・畜産・水産関連事業、食品加工事業 ・飼料製造、畜産・水産、食品加工に至る垂直統合モデルを構築

> 3. CPグループによる伊藤忠商事に対する約4.9%の出資

- 将来にわたる資本関係の構築により、CPグループとの関係を強化し、提携効果の最大化を図るため、CPグループに対し、第三者割当増資を実施。

■ 第三者割当増資概要

募集株式の数	当社普通株式 78,000,000株
払込価格	1株につき金1,313円
払込期間	2014年8月15日から2014年9月19日まで
割当方法	第三者割当の方法により、下記の通り割り当てる ① CP Worldwide Investment Company Limited 63,500,000株 ② En-CP Growth Investment L.P. 14,500,000株



4. 伊藤忠商事による自己株式の取得



- CPグループとの業務提携の一環である第三者割当増資の結果として、既存株式価値の希薄化の影響が顕在化する場合、その抑制等を目的として、7,800万株もしくは1,100億円を上限とする自己株式の取得に係る決定を実施。

■ 自己株式取得の内容

取得対象株式の種類	当社普通株式
取得し得る株式の総数	7,800万株を上限とする (自己株式を除く発行済株式総数に対して約4.9%)
株式の取得価額の総額	1,100億円を上限とする
取得期間	2014年7月25日から2015年7月24日まで
取得方法	市場買付(証券会社による投資一任方式)

【参考】

2014年3月31日時点の自己株保有状況

発行済株式数(自己株式を除く)	1,581,730,823株
自己株式	3,158,681株
発行済株式総数	1,584,889,504株